

令和5年度 学校教育アンケート（保護者の皆様・学校評議員様）ご意見と回答

- ・ 勉強内容に興味をもって取り組めるよう、授業して頂いていると思います。音楽会参加は他校の演奏が刺激にもなり、とてもよい機会になったようです。

少人数学級のよさを生かしつつ、更に教職員が研修を深め、学習意欲の換気とよりよい授業づくりに努めてまいります。また、新型コロナウイルス感染症が5類になりましたので、他校との交流も今後積極的に行っていきたいと考えています。

- ・ 先生方、地域の皆さんのおかげで子どもたちが充実した学校生活を送ることができています。

ありがとうございます。特に地域の皆様には登下校の見守りから始まり、様々な学習活動においてご協力いただき、感謝の思いで一杯です。

- ・ 今後入予定の保護者が子どもの人数減少による複式学級の導入などで正岡小学校に通わせることに不安を感じているので、不安解消のために小規模校の良さなどを説明し、不安を解消させてあげてほしい。

複式学級につきましては、2月の参観日におきまして、学習の進め方や小規模校のよさ、デメリットをカバーする仕組みづくり等々につきまして、ご説明したところですので。今後も折を見て、保護者や地域の皆様の不安解消のために、説明の機会をもちたいと思います。

- ・ 分からない事も2にしてあります。『分からない』という項目が欲しいです。人数マックスの複式学級にまだ不安があります。塾に通わせなければならない。と言う事にならない様にして頂きたいですし、できれば元に戻して欲しいです。先生は頑張って下さっています。ありがとうございます。

お答えしにくい項目もあり、申し訳ございません。松山市統一のアンケート様式になっておりますので、項目の変更ができかねます。少しでもお答えしやすくなるよう、学校からの情報発信に努めてまいりたいと思います。

複式学級は、国の法律に基づき、各学年の子供の人数に応じて設置されます。できるだけ各学年の学習内容をより定着させることができるよう、国語・算数につきましては学習アシスタントに入ってもらい、両学年に教職員が一人ずつ付くようにしたり、理科は専科教員による指導を行い、その時間に学担がもう片方の学年の社会科の授業をしたりなどの工夫を、今後も実態に合わせて考え、実行していきたいと思っています。

- ・ 公民館事業等について、連携を密にしながら実施できている。

各行事をはじめ、奉仕活動や運動場整備等々、様々な面において多大なるご協力とご配慮いただき、また、きめ細やかなご相談もいただき、大変感謝しております。ありがとうございます。

- ・ 少人数学習の強みを生かし、子供たち一人一人が自分に自信が持てる（自己肯定感を高める）ように、先生（学校）と保護者（家庭）が一緒になって、子供たちを育てる環境づくりができればと願っております。

複式学級における学力面の不安はもっともです。ただ、おっしゃる通り、少人数の強みもたくさんあります。大規模の学校では、多くが30人以上の学級の子供を一人の教員で見るため、個別の指導や苦手教科の補完などはできにくい面も見られます。個々の実態に応じた指導、地域の様々な人との関わり、豊富な体験活動、異学年の友達との関わり等々、正岡小の強みを生かし、自信をもって社会で活躍できる子どもを育てていきたいと考えています。

- ・ 校長先生、教頭先生が入れ替わった今年は、方向性への不安が大きかった。来年、この一年を生かしていきましょう。

例年通りとは行かず、ご心配をおかけしたことと思います。改善点等を記録に残して引き継ぐ等、組織としてよりスムーズに活動できるようにしていきたいと考えております。ご協力ありがとうございました。

貴重なご意見をありがとうございました。いただいたご意見を生かし、今後、より一層の教育活動の充実に努めてまいりたいと存じます。